１．　奈良県環境保全基金の残高等

			金額（単位:円）	備　考
①	基金総額（前年度末基金残高）		411,771,519	
	内訳	うち、国費相当額	200,000,000	
		うち、地方負担相当額	211,771,519	
		うち、負担附寄附金等	0	
②	基金運用益		4,117,716	
③	その他収入		0	
④	負担附寄附金等		0	
⑤	返納額		0	
⑥	基金執行額（処分額）		1,644,000	内訳は下表のとおり
⑦	基金残高		414,245,235	（＝①＋②＋③＋④－⑤－⑥）
	内訳	うち、国費相当額	200,000,000	
		うち、地方負担相当額	214,245,235	
		うち、負担附寄附金等	0	

２．　保有割合

	次年度の基金類型	運用型	金額（単位:円）	備考
⑧	基金運用益（次年度見込額）		4,556,697	
⑨	事業費（次年度見込額）		1,937,000	
⑩	保有割合		2.352	＝（⑧／⑨）

保有割合の算定根拠
運用型：運用益見込額÷事業費（次年度見込額）
取崩型：基金残高÷事業費（次年度から終了年度までの見込額）

３．　事業一覧

番号	事業名	事業費			備考	達成度	事業費（次年度）	事業費（終了まで）
		合計	一般財源等	基金充当額				
1	奈良県環境県民フォーラムによる実践活動及び情報発信	281,972	181,972	100,000		75%	333,000	666,000
2	小中学生を対象とした環境教育の実施	143,000	3,000	140,000		75%	200,000	400,000
3	事業者等を対象としたCO_2削減に資する技術的支援の実施	0	0	0		75%	400,000	800,000
4	ストップ温暖化県民運動の実施	227,269	28,269	199,000		75%	160,000	320,000
5	県内統一キャンペーンの実施	1,309,478	356,478	953,000		75%	675,000	1,350,000
6	環境保全に係る優良実践者表彰の実施	429,102	177,102	252,000		75%	169,000	338,000
7								
8								
9								
10								
合　　計		2,390,821	746,821	1,644,000			1,937,000	3,874,000

４．基金事業の目標に対する達成度

成果指標	環境保全に係る優良実践者の表彰者数

成果実績	75者
目 標 値	100者（累計:2018年度～2027年度）
達 成 度	75%

事業番号　　1

令和７年度 事業報告書

事 業 名	奈良県環境県民フォーラムによる実践活動及び情報発信	新規・継続区分	継続
事 項 名	奈良県環境県民フォーラムによる実践活動及び情報発信	開始年度	平成29年度
担当部署	環境森林部　水・大気環境課	終了年度	令和９年度

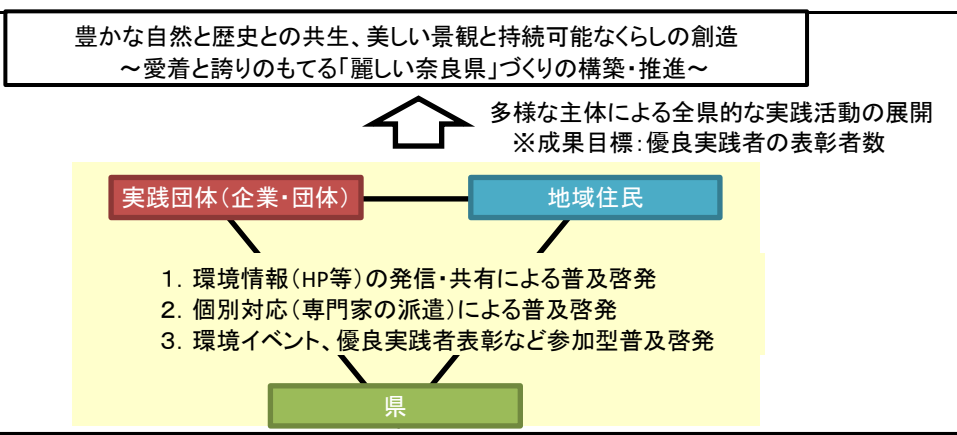
１．目的及び目標（値）

（目的）環境保全活動を積極的に行っている県民団体や企業等によって構成する「奈良県環境県民フォーラム」事業を推進し、広く県民に環境保全活動への意識啓発を図る。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数　：　100者　（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2021-2025）の基本理念である「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創生」を目標に、愛着と誇りのもてる「麗しい奈良県」づくりの構築・定着を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

２．概要



３．根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

４．実施内容等

企業・団体等で構成する「奈良県環境県民フォーラム（事務局：県）」による、水質改善、省エネ・節電、ごみ減量化等の率先した活動実施とともに、それらの情報発信を通じ、県民等の実践活動を誘発・促進する。

Ｒ７：参加団体　２７団体

事業番号　　2

令和７年度 事業報告書

事 業 名	小中学生を対象とした環境教育の実施	新規・継続区分	継続
事 項 名	小中学生を対象とした環境教育の実施	開始年度	平成29年度
担当部署	環境森林部　水・大気環境課	終了年度	令和９年度

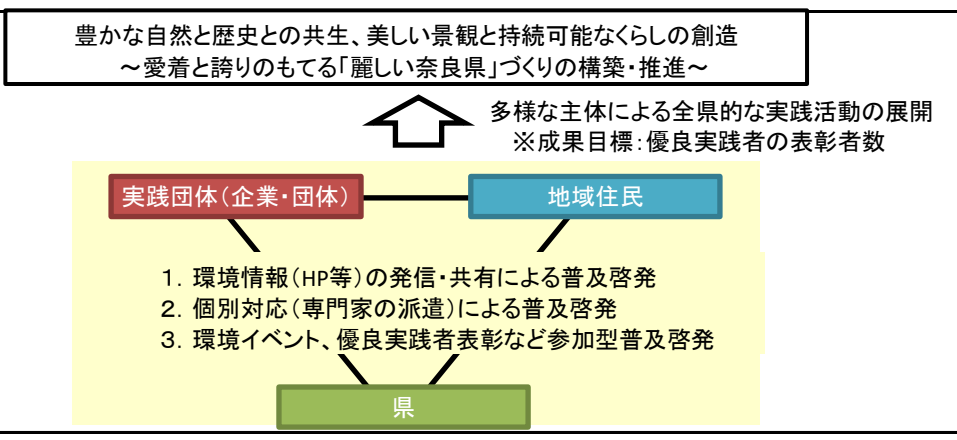
１．目的及び目標（値）

（目的）環境教育の講師派遣を通じて、環境教育により県民運動を推進し、温室効果ガス削減の普及啓発を図る。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数　：　100者　（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2021-2025）の基本理念である「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創生」を目標に、愛着と誇りのもてる「麗しい奈良県」づくりの構築・定着を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

２．概要



３．根拠法令等

奈良県環境保全基金条例
地球温暖化対策の推進に関する法律
環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律

４．実施内容等

個別対応（専門家の派遣）による普及啓発

県が委嘱した専門家（環境アドバイザー）を、環境教育の一環として小中学校などに派遣。
Ｒ７：環境アドバイザーの講師派遣　10回

事業番号　　3

令和７年度 事業報告書

事 業 名	事業者等を対象としたCO_2削減に資する技術的支援の実施	新規・継続区分	継続
事 項 名	事業者等を対象としたCO_2削減に資する技術的支援の実施	開始年度	平成29年度
担当部署	環境森林部　脱炭素・水素社会推進課	終了年度	令和９年度

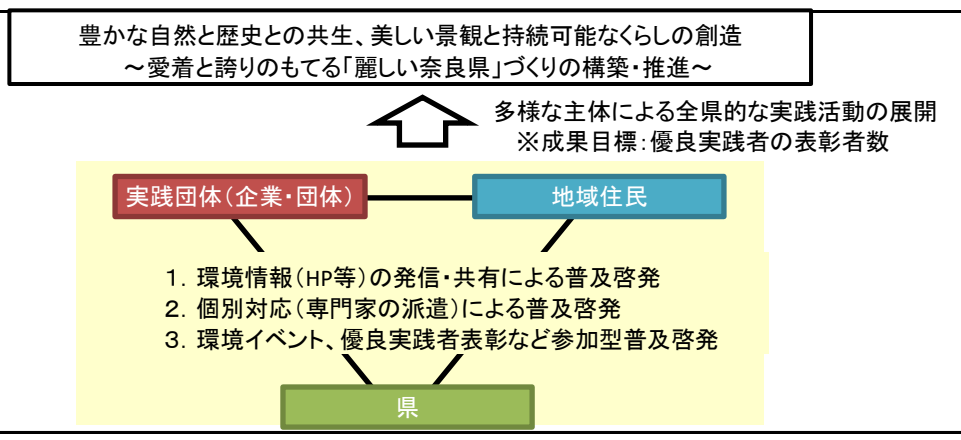
１．目的及び目標（値）

（目的）県が委託した専門家（CO_2削減アドバイザー）を派遣し、事業所のCO_2削減を支援する。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数　：　100者　（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2021-2025）の基本理念である「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創生」を目標に、愛着と誇りのもてる「麗しい奈良県」づくりの構築・定着を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

２．概要



３．根拠法令等

奈良県環境保全基金条例
地球温暖化対策の推進に関する法律
環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律

４．実施内容等

個別対応（専門家の派遣）による普及啓発

県内事業所に省エネ等の専門家を派遣し、削減計画の策定等具体的な省エネ、環境対策の取組の支援を行う。
Ｒ７：CO_2削減アドバイザー派遣事業所数　0社

事業番号　　4

令和７年度 事業報告書

事 業 名	ストップ温暖化県民運動の実施	新規・継続区分	継続
事 項 名	ストップ温暖化県民運動の実施	開始年度	平成29年度
担当部署	環境森林部　水・大気環境課	終了年度	令和９年度

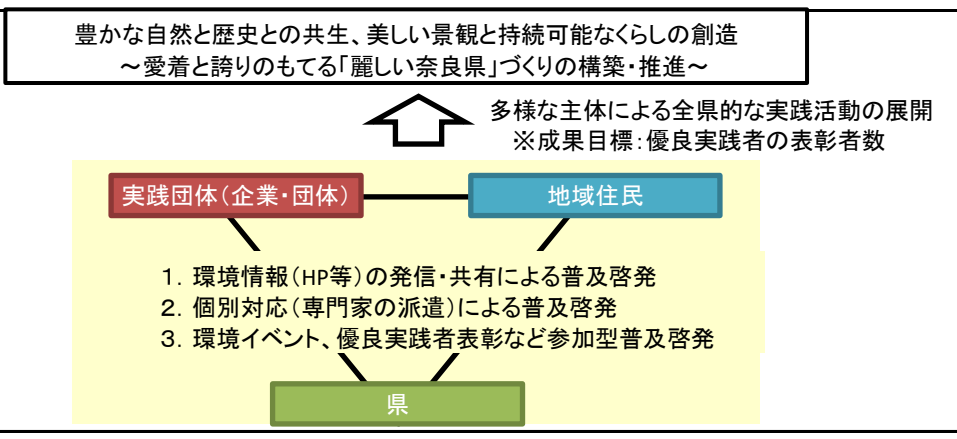
１．目的及び目標（値）

（目的）環境の日イベント、パネル展示、エコスタイルやクールチョイスの普及などを通じ、CO_2削減に係る県民の知識・意識の醸成を図る。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数　：　100者　（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2021-2025）の基本理念である「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創生」を目標に、愛着と誇りのもてる「麗しい奈良県」づくりの構築・定着を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

２．概要



３．根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

４．実施内容等

環境イベント、優良実践者表彰など参加型普及啓発

〇環境の日イベントの実施
　例年「環境の日」にあわせて、ショッピングモール等にて、県民向けに環境問題について学ぶ機会としてもらうパネル展示を実施。
　Ｒ７：啓発物品（花の種）　１００袋配布

〇一般向け省エネ啓発養成講座を開催し、地球温暖化防止を推進する。
　Ｒ７：ストップ温暖化推進員養成講座　2回

事業番号　　5

令和７年度 事業報告書

事 業 名	県内統一キャンペーンの実施	新規・継続区分	継続
事 項 名	県内統一キャンペーンの実施	開始年度	平成29年度
担当部署	環境森林部　水・大気環境課	終了年度	令和９年度

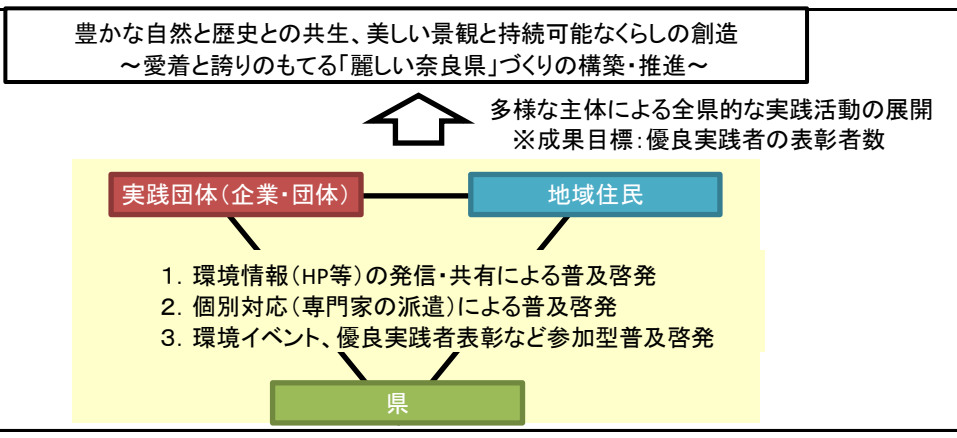
１．目的及び目標（値）

（目的）県内統一キャンペーンを実施し、ポイ捨てや不法投棄防止に係る意識醸成を図る。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数　：　100者　（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2021-2025）の基本理念である「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創生」を目標に、愛着と誇りのもてる「麗しい奈良県」づくりの構築・定着を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

２．概要



３．根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

４．実施内容等

環境イベント、優良実践者表彰など参加型普及啓発

○「吉野川マナーアップキャンペーン」の実施
　来訪者の吉野川に対する環境美化への配慮を促すため、ごみの持ち帰りの呼びかけを実施する。
　また、横断幕やのぼりを掲示し、啓発活動を実施する。

　　Ｒ７：啓発物品　横断幕、のぼり、ゴミ袋

○「クリーンアップならキャンペーン」の実施
　例年、「クリーンアップならキャンペーン月間」を設け、集中的な美化啓発・実践活動を実施する。
　また、美化統一実践日を定め、統一キャンペーンを実施している。
　　Ｒ７：参加人数　7,444名
　　啓発チラシ　5,500枚

事業番号　　6

令和７年度 事業報告書

事 業 名	環境保全に係る優良実践者表彰の実施	新規・継続区分	継続
事 項 名	環境保全に係る優良実践者表彰の実施	開始年度	平成29年度
担当部署	環境森林部　水・大気環境課	終了年度	令和９年度

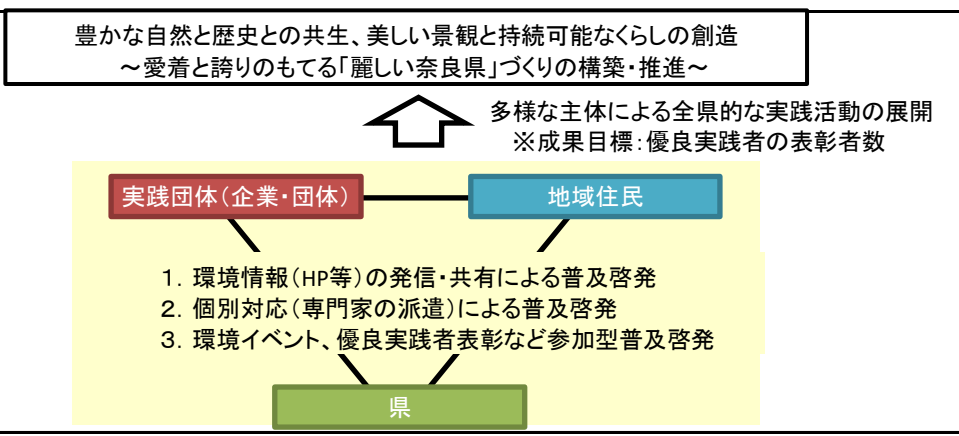
１．目的及び目標（値）

（目的）団体・事業者、個人を表彰することで、各種隊の実践活動を促進し、全県的・継続的な県民運動を誘発・普及させる。

（目標）環境保全に係る優良実践者の表彰者数　：　100者　（累計：2018年度～2027年度）

奈良県環境基本計画（2021-2025）の基本理念である「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能なくらしの創生」を目標に、愛着と誇りのもてる「麗しい奈良県」づくりの構築・定着を実現するためには、多様な主体による全県的な実践活動が展開され、これらの取組が定着することが重要である。

２．概要



３．根拠法令等

奈良県環境保全基金条例

４．実施内容等

麗しい奈良県づくり功労賞表彰

Ｒ７：表彰者数３者